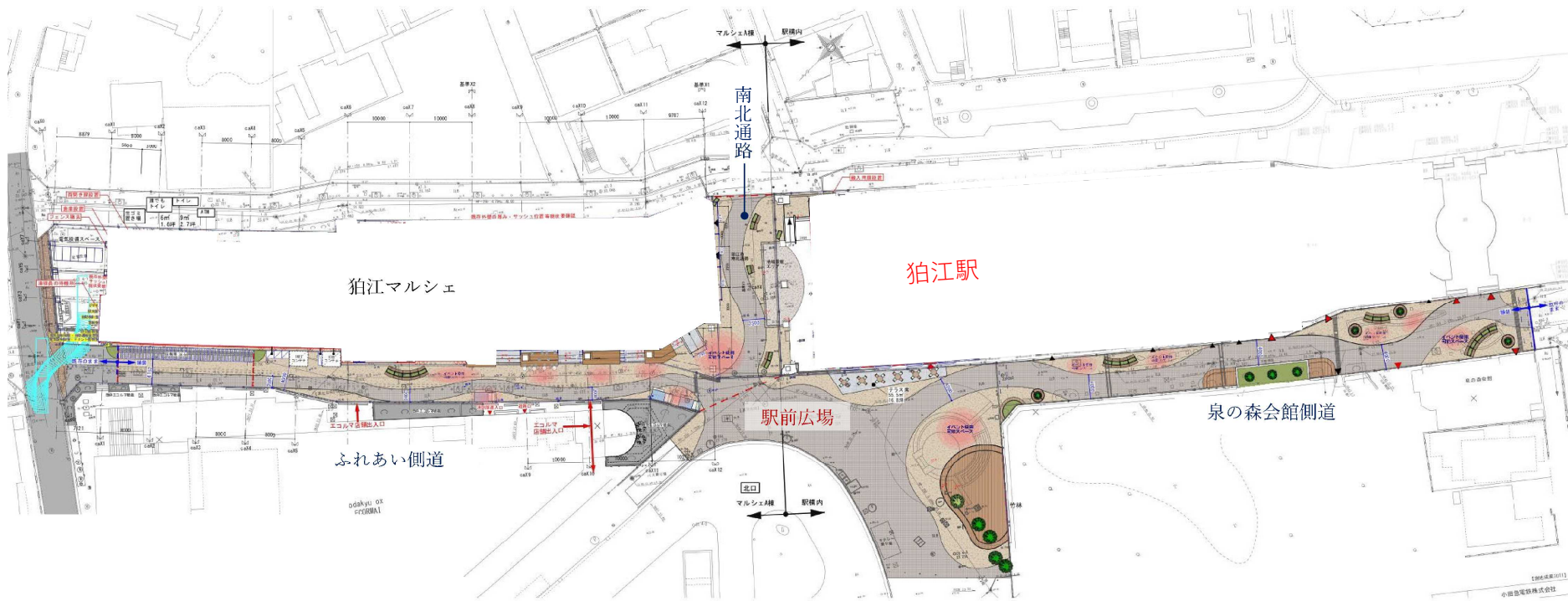


【平面図】



※街路灯や車止め、点字ブロック等の附属物は、この図面には反映されていません。

※この図面は令和4年11月17日時点のもので、埋設物等の関係で今後変更になる可能性があります。 1

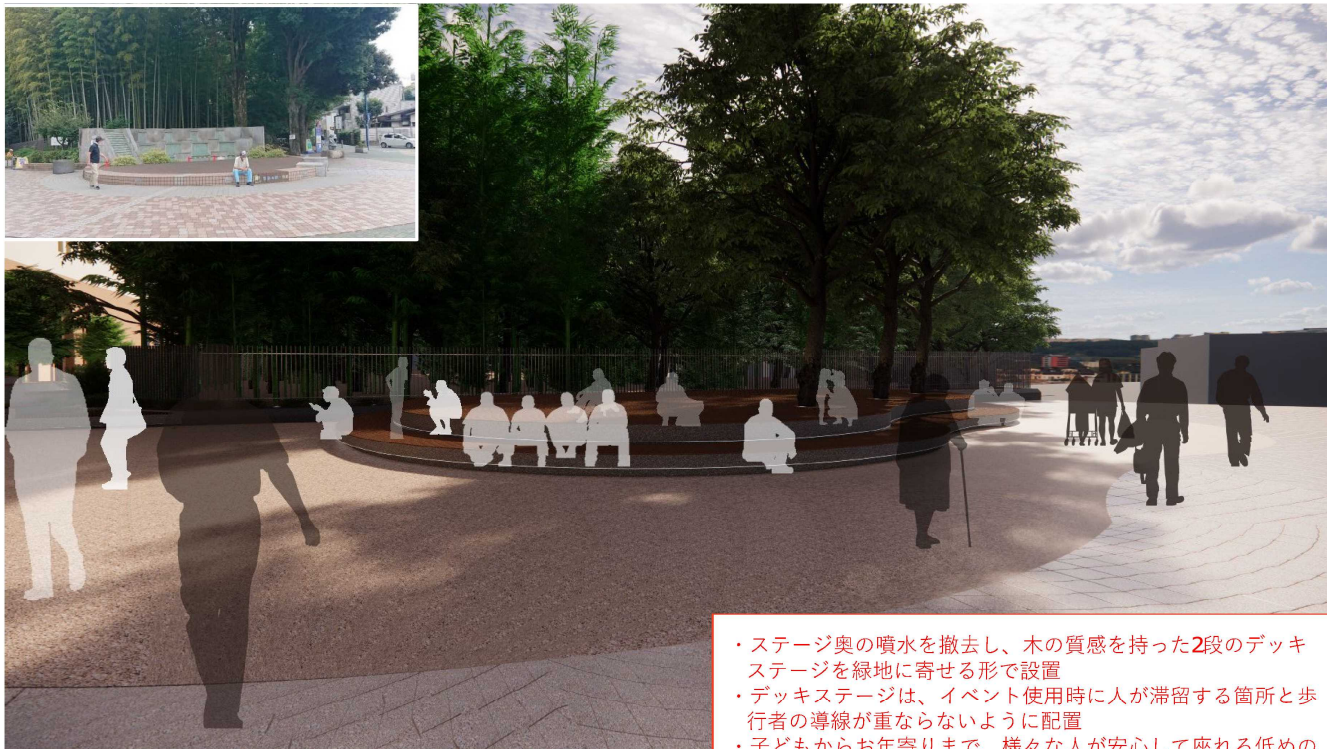
緑地前側道（噴水側）整備イメージ ※パースは現時点でのイメージです。



- ・ 子どもからお年寄りまで、竹林を眺めながらゆっくり休めるデッキベンチ
- ・ 駅舎側の中低木や植栽を整理しつつ、残した植栽も淵をベンチにするなど、スペースを有効活用しながら座れる空間を確保
- ・ 坂道を下る自転車のスピードを抑制するための“くねくね”した道

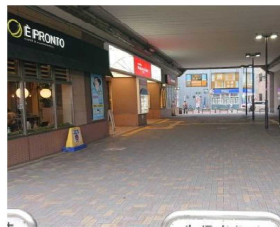
噴水ステージ周辺 整備イメージ

※パースは現時点でのイメージです。



- ・ステージ奥の噴水を撤去し、木の質感を持った2段のデッキステージを緑地に寄せる形で設置
- ・デッキステージは、イベント使用時に人が滞留する箇所と歩行者の導線が重ならないように配置
- ・子どもからお年寄りまで、様々な人が安心して座れる低めの段差と緩やかに曲がるデッキステージの形状
- ・ステージ奥の高木の一部は、一体的なデザインとしてデッキステージに取り込む

改札前南北通路 整備イメージ ※パースは現時点でのイメージです。



デジタル
サイネージ
の設置



植栽ベンチ
の設置



※社会実験時の植栽ベンチ

- ・ 小田急マルシェとあわせた一体的な賑わい空間の形成
- ・ 歩行者専用道路への切り替えと、押しチャリの推奨による歩行者の安全確保
- ・ 南口の側道への飛び出し防止を目的とした植栽の設置

マルシェ沿道（改札側） 整備イメージ ※パースは現時点でのイメージです。



- ・南北通路とあわせ、一体的な賑わい空間の形成
- ・マルシェとエコルマの間の道路(車道4m+歩道2m)を、全面歩行者専用道路に切り替え。※車止めから先
- ・“押しチャリ”による歩行者の安全性確保

マルシェ沿道（中より）整備イメージ

※パースは現時点でのイメージです。



- ・ 全面歩道化に合わせて植栽や中低木を道路の向側に寄せることで、歩道を広く、歩きやすい空間に。
- ・ 道路空間にキッチンカーや屋台の出店スペースも確保し、賑わいと滞留の空間に。
- ・ 買い物の後、ほっと一息つけるマルシェ外壁に沿って伸びるベンチ